

## 2021年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

山陰中央専門大学校

日時 2021年8月10日(火) 15時00分～16時00分  
場所 坪内学園1号館 6階大会議室  
委員定員 8名  
出席委員 8名  
欠席委員 なし  
委員以外の出席者 理事長 坪内浩一、副理事長 坪内美和、教頭 鴨山達郎、  
学事庶務課 課長 石飛美香  
議題 (1) 委員の改選について(1～2頁)  
(2) 学校関係者評価委員会による評価について(2020年度実施分)  
(3) 2020年度及び2021年度の教育活動の取り組みについて(3～17頁)  
(4) 学生アンケート結果 (18頁)  
(5) 自己評価報告(資料、2021自己点検・自己評価報告書～2020年度実施済の評価～)  
(6) その他

### 議事の経過及び結果

永島委員長、坪内理事長の挨拶の後、永島委員長が議長となり議事が進められた。  
議事の審議経過及び賛否の結果は以下の通りである。

### 議 事

- (1) 委員の改選について(1～2頁)  
・教頭より報告がなされた。  
・新任委員2名より自己紹介及びご挨拶(小村隆様、内藤隆祥様)
- (2) 学校関係者評価委員会による評価について(2020年度実施分)  
・教頭より報告がなされた。  
質問および意見  
永島) 我々委員が、本日の委員会での説明及び配布資料を元に学校の取り組みについて評価を行う。疑問点については積極的に質問いただきたい。
- (3) 2020年度及び2021年度の教育活動の取り組みについて(3～17頁)  
・教頭より報告がなされた。  
質問および意見  
諏訪) 退学者の防止について、「システム化」とはどういうことか。  
鴨山) 学生の欠席等の状況をステージ1、2、3・・・と呼び、対応方法を統一することである。  
理事長) 保護者様との関わりのタイミングを決め早期対応を図る。また、学生支援課との連携を図り対応者を変えることにより対応の手遅れを防止する。  
永島) 担任だけで抱え込まないよい方法である。昨年度は保護者面談もオンラインで実施されたということなので、学生支援においてもリモートで保護者面談を実施できる。  
鴨山) 昨年度はコロナ禍の影響でオンライン授業を導入したが、感染防止対策を講じた上で、極

力、登校して対面授業を実施する方針をとった。教職員研修についても、オンラインによる開催への変更があった。また、新たに遠方への移動不要のオンライン研修への参加のきっかけとなった。指導力向上等の有意義な研修を受講する機会が増えた。

理事長) 昨年度、自動車整備士国家試験は日本人学生も留学生も全員合格の結果を出すことができた。しかし、介護福祉士国家試験は留学生が不合格となったため、全員合格に向けた指導方法の改善が必要である。

永島) 介護分野を目指す留学生は意欲が高印象があるが、合格できない理由は日本語力の問題か。

鴨山) 留学生の日本語力は、両学科同程度である。国家試験問題の表現の多様性に対応できていないため訓練が必要である。自動車整備士国家試験対策のノウハウを共有し改善していく。

理事長) 介護福祉士資格の暫定措置延長の影響も大きいのではないか。国家試験合格のモチベーションの育成も必要である。また、県外で介護人材確保に力を入れ助成金が手厚い地域があり、留学生が県外流出してしまうことも課題である。

諏訪) 介護業界では人材の取り合いである。人材確保ができなければ業態の制限もせざるを得なくなってしまう。

(4) 学生アンケート結果 (18頁)

・教頭より報告がなされた。

#### 質問および意見

永島) 昨年度は前年度と比較してどうか。

鴨山) 全体的には大きな変化は見られない。コロナ禍によるオンライン授業の影響を受けていないということと判断できる。

(5) 自己評価報告(資料、2021自己点検・自己評価報告書～2020年度実施済みの評価～)

・教頭より報告がなされた。

#### 質問および意見

鴨山) 良くできていると評価をしている項目についても、課題を挙げている。さらなる改善を図っていくために記載している。

(6) その他

特になし。

滞りなく議事進行し、定刻に終了した。

以上の議事を証するため本議事録を作成し、議長が記名押印する。

2021年 8月 10日

学校法人坪内学園 山陰 松江総合ビジネスカレッジ 学校関係者評価委員会

議 長

永島一雄 